

平成19年度

文部科学省大学改革推進事業

新たな社会的ニーズに対応した
学生支援プログラム

佐世保工業高等専門学校
釧路工業高等専門学校
共同事業

高等専門学校での特別支援教育推進事業

ハローワーク、
障害者職業センター

- ・就職支援情報の提供
- ・就職相談の実施

大学、教育委員会、
教育センター

- ・大学教員等の専門家の派遣
- ・教員への理解啓発、研修の支援
- ・プログラムに対する助言、指導

外部専門機関

医療機関、福祉施設

- ・専門医の助言、指導、診断
- ・臨床心理士、作業療法士等の専門家の派遣
- ・発達障害者支援センターとの連携

施設、養護学校、
特別支援学校

- ・特別支援学級担当教員による指導、助言

学生支援プログラム

佐世保
高専

情報共有
相互評価

釧路
高専

本プログラムの理念

社会で生きる力



発達障害などの学生の
「高専生活」を支援！

就労支援

生活支援

修学支援

高専、高校、大学等への情報発信！

社会全体(学校・企業・行政)への働きかけ

「一人ひとりが自立できるための支援」

■お問い合わせ・連絡先

佐世保工業高等専門学校
総務課 企画係

《電話》0956-34-8415 《FAX》0956-34-8409
《メール》kikaku@post.cc.sasebo.ac.jp

釧路工業高等専門学校
総務課

《電話》0154-57-7240 《FAX》0154-57-5360
《メール》soumu@office.kushiro-ct.ac.jp

高等専門学校での特別支援教育推進事業

— 発達障害のある学生に対する支援に関する共同取り組み —

プログラム概要

技術者教育において、理工系学生に多いといわれる発達障害を持つ学生への教育支援は、さまざまな能力や特性を持った人々が共生できる社会を形成するために、解決すべき重要な課題である。本プログラムは、発達障害のある学生に対する具体的な支援の在り方に関して、支援実績が豊富な佐世保工業高等専門学校と、調査・研究活動において先進的な業績を有する釧路工業高等専門学校が共同事業として実践的に取組み、高等専門学校全体における特別支援教育体制の整備・拡充を図る。そのため、両校が、発達障害のある学生に対し、その状態に応じて、修学支援、就労支援、ソーシャルスキル・トレーニングやメンタルケアなどの生活支援を、外部専門機関等と連携を取りながら実施し、その取組みを相互評価することにより、実際に稼動する特別支援教育システムを構築する。

外部協力機関

・ハローワーク
・長崎障害者職業センター

・ハローワーク
・くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センター「ぶれん」

・長崎大学医学部保健学科作業療法専攻
・長崎県教育委員会特別支援教育室
・長崎県教育センター

・北海道教育大学釧路校
・釧路市学校教育部
・北海道教育委員会釧路教育局

・大村共立病院
・長崎リハビリテーション学院
・発達障害者支援センター「しおさい」

・堀口クリニック
・釧路市福祉部、こども保健部
・発達障害者支援センター「きら星」

・桜が丘養護学校
・鹿町工業高等学校

・釧路養護学校、白糠養護学校
・中標津高等養護学校

・長崎県自閉症協会

・釧根地区LD・ADHD・PDD懇話会
・発達障害者支援センターを作る会
・北海道特別支援教育学会根釧支部
・自閉症の理解を深める会

プログラムの実施・改善・評価

特別支援教育評価委員会

・教務委員会
・学生委員会
・etc...

特別支援教育部会

・学生相談室

外部
アドバイザー

佐世保、釧路
相互のメンバー

学生支援GPワーキンググループ

佐世保
高専

情報共有
相互評価

釧路
高専

学生支援GP
プログラム
担当者

佐世保工業高等専門学校一般科目 松尾秀樹

《電話・FAX》0956-34-8441 h-matsuo@post.cc.sasebo.ac.jp